会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース





千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation 2022年 5月 1日発行 通巻349号

残雪期 気候の急変に要注意

5月号目次

•	目 次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
•	4月理事会報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
•	雪上技術講習会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
•	山行報告・山の会らんたん ・・・・・・・・・・・・・・	6
•	山の日記念「田中陽希講演会」のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
•	" 詳細案内 ・・・・・・・・・・・・・・・	8
•	# 申込書記入例 ・・・・・・・・・・・・ 1 (0
•	5月6月予定表 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	1

表 紙 写 真 説 明

2012年3月24~30日に、3度目の正直で『キナバル山4095m (マレーシア)』の山頂を踏み、『ドンキーイヤーズロック (ロバの耳)』を眺めながら花崗岩台地を満足感一杯でロープ沿いに下る『東葛山の会』の女性陣です。

下山後は、マシラウリゾートで1泊し、ポーリン温泉でキャノピーウォークを楽しみました。 登山前には、世界一大きな花『ラフレシア』も鑑賞できました。

3年後の2015年6月のボルネオ地震で、向かって左の耳が崩れ落ちました。

1度目は、2008年5月で、『ラバンラタ小屋』より先は台風の影響で登山中止となり登頂を断念。 2度目は、2011年3月で、東日本大震災でやむなく中止。

千葉県勤労者山岳連盟 2022 年 4 月 理事会報告

議事録作成者:羽鳥健一郎(東葛山の会)

- ◆ 日 時 2022年 4月21日(木)
- ◆ 場 所 ZOOM 会議 19:00~21:00
- ◆ 参加者

	県連理事	×	市川山の会	×	松戸山の会	0	かがりび山の会	
0	岳人あびこ	0	ちば山の会	0	ちば山の会	0	まつど山翠会	
0	東葛山の会	×	船橋勤労者山の会	0	ふわくHC	×	茂原道標山の会	
0	君津ケルン	×	まつど遠足クラブ	Δ	千葉コマクサ	0	千葉民医連	
	山の会		1年さくら組		НС		山を歩こう会	
0	山の会らんたん	」の会らんたん ○ 山の会・岳樺クラフ					(17会)	
	県連役員	0	広木(会長)	0	野田(理事長)	×	鶴田(副理事長)	
0	菅井(自然保護)	0	伊東 (教遭)	0	安彦 (海外)		(6名)	
	全国連役員	×	石川 (副理事長)	×	山本 (理事)		(2名)	

○:出席、×:欠席 △:途中退席 理事と役員兼務の場合は理事の方に記載 **青字は新任理事の会**

◆ 議 事

1. 理事長挨拶 (野田)

県連活動は委員会活動が主体となります。4月から新しい活動が始まりますが理事の 皆様の積極的な活動を期待します。

- 2. 役員会報告(広木)
 - 8月11日に開催する山の日イベント「田中陽希講演会」を盛り上げ多くの参加者を募るためポスター、チラシの活用をお願いしたい。
- 3. 各委員会報告
- 1) 教育遭難対策委員会(伊東)
 - ①事故報告
 - ・千葉こまくさハイキングクラブ:3月13日(日)16時頃、丹沢、69歳女性 畦ケ丸から西丹沢VCへ下山途中沢の木橋を支えているワイヤーに引っ掛かり転 倒。左大腿骨転子部にひび。
 - ・千葉こまくさハイキングクラブ:4月9日(土)筑波山御幸ヶ原コース、80歳男性 昼食後の下山時に石につまずき転倒、頭五針縫う。
 - ②雪上技術講習 4月2日(土)4会から8名参加。好天で良い講習が出来ました。
 - ③登山講習会開催予定 6月4日(土) 場所)栃木県の古賀志山「7点セット」を使い岩稜地帯の通過に必要なスキルを学ぶ。 近々参加申込書を各会に送付予定。
 - ④3月28日(月)にオンラインで委員会を開催し4月と6月の講習会について検討。
- 2) 自然保護委員会(菅井)

関東ブロック交流会を秋に実施する予定。クリーンハイクはコロナ下で県連盟全体 としては実施出来ないが各会で実施して欲しい。自然保護委員が少ないため各会か ら委員の選出をお願いしたい。 3)ハイキング委員会(田中)

コロナ下で全体としての活動は休止中です。

4)組織委員会(野田)

昨年実施した各会の状況調査をまとめて高齢化対策の資料とすべく準備中。

5) 女性委員会(広木)

開催していません。各会から女性委員を選出して欲しい。

6) 海外委員会(安彦)

「ちばニュース」の表紙用の海外登山の写真を募集中。

5月12日(木)19:00から委員会を ZOOM で開催予定。

7)機関紙委員会(広木)

「ちばニュース」充実のため、山に関連した投稿をお願いします。 各会の会報担当者の意見を取り入れ「ちばニュース」のマンネリを打破したい。

- 4. 役員会からの連絡(野田)
- 1) 2022 年度会役員、県連担当者調査表の未提出の会は回答をお願いしたい。
- 2)2022年度委員会参加の担当理事の希望を聞きましたが委員会の人数等の適正化も図りたい。また各会で委員会の担当者の選出をお願いしたい。
- 5. 全国連からの情報展開(野田)
- 1) 全国連総会の「決議決定集」を各会に送付済ですがお目通しの上、活用願いたい。
- 2)「主催者賠償責任保険」の申し込みを4月23日に行う予定。(県連盟行事が対象)
- 6. 各会理事からの活動状況報告(田中)

ふわくハイキングサークル:漸く、コロナ下で山に行ってない会員が多かったので ハイキング、ウォーキングから始めている。久しぶりに仲間の元気な顔が見られ良 かった。会員の高齢化が進んでいる。

7. 全国連からの連絡(安彦)

全国理事会で欠席した石川副理事長の伝言として「事故が多発している。安全登山 へ注意喚起をお願いしたい」が紹介された。

- 8. 房総の山復興プロジェクト(広木、安彦)
- 1) 県内山岳3団体で今年の活動実施内容について協議中です。
- 2) 山の日記念「田中陽希氏講演会」について
 - ・8月11日(木)山の日 「13:00~17:00 於) 千葉市民会館
 - ・主催: 房総の山復興プロジェクト (千葉県内山岳3団体)

県連盟から 200 人程の参加者を募りたい。各会ごとに早めに参加者人数の把握を お願いしたい。詳細が決まり次第あらためて各会にご連絡します。

9. 次回の理事会日程

5月19日(木)19:00~20:30 ZOOM会議で実施(詳細は後日連絡します)

以 上 (文責 広木国昭)

2022 雪上技術講習の報告

千葉県連教育漕難対策委員会

4月2日、谷川岳/マチガ沢出合にて雪上技術講習を行いました。

今年は、教遭委員が講師となって、昨年の外部講師が行った内容を参考に実施しました。 積雪は 250cm、雪質は講習開始時は気温が低く、雪は締まっていましたが、10 時ころ になると気温が上がりざら雪となってきました。

参加者は、下記4会で計8名でした(教遭委員3名を含む)。

晴天の中、8 時より雪上歩行訓練(つぼ足 アイゼン)・滑落停止訓練・雪上での確保(支 点工作、腰がらみ、スタンディングアックスビレイ、スノーボラード)を実施して、13 時に終了しました。

スタンディングアックスビレイの訓練において、登攀者が模擬滑落した際、ビレイヤーが確保しきれず転倒・滑落するというアクシデントがあり、幸い怪我はありませんでしたが、後日、教遭委員会で検証しました。

実施後のアンケートでは、

- ・当日の天候、訓練場所のコンディション、訓練内容ともに充実しており、全体的にも 満足いくものだった。
- ・雪上での確保で、自己脱出から救助者の確保まで一通り実践できたことは、県連講習 特有の実践訓練だったと思う。
- ・滑落停止の動画を撮っていただいたので自分の体勢が確認できました。
- ・確保支点が抜けた原因をきちんと分析して、しっかりした支点づくりへの留意点としてまとめたい。
- ・教材は動画中心だったが、イメージしやすいメリットがある反面、より深く探求した り検証する際には、解説者の主観的な説明だけでは物足りない印象だった。

などの意見が寄せられました。 次回の参考とさせていただきます。

*参加会:ちば山の会、船橋勤労者山の会、山の会「岳樺クラブ」、かがりび山の会









山行報告 **宝篋山・尖浅間山**

柏山の会らんたん 岡田和恵

- ・実施日 2022年2月26日(土)
- ·参加者 10名 (男5名 女5名)
- ・交通 往路 つくば TX 流山おおたかの森 9:55 発―つくば 8:55 着 つくバス小田シャトルつくばセンター 8:40 発―小田東部 9:42 着 復路 小田東部 14:35 発つくばセンター 15:30 着 つくば 15:41 発―流山おおたかの森 16:01 着
- · 行程 行動時間 3 時間 4 5 分 距離 6.0 km 標高差 495m 宝 篋 山 小 田 休 憩 所 10:10—11:15 尖 浅 間 山 11:30—12:00 宝 篋 山 12:45—13:55 宝篋山小田休憩所

コロナ過の中、天候にも恵まれ久々の穏やかな山歩きである。 小田休憩所から常願寺コースで尖浅間山を経由し宝篋山へ、極楽寺コース を通り下山した。

山頂には多くの登山者が、宝篋印塔の下にはまだ雪が残っていた。





- 3月号に、会山行の投稿をいただきました。
- 3月号・4月号は定時総会報告、2月・3月理事会報告があり掲載出来ませんでした。らんたん山の会の皆さん申し訳ありませんでした。
 - コロナ禍の中、感染防止には十分な配慮をして春山を楽しんで下さい。

山の日記念「田中陽希」講演会のお知らせ

田中陽希講演会 千葉労山事務局

1, 概要

- (1) 実施日 **2022年8月11日 (木・山の日) 午後1時~5時**
- (2)会場 **千葉市民会館**(JR千葉駅より徒歩10分)
- (3) 定 員 500名 (コロナ禍により入場制限)
- (4) 入場料 1,000円
- (5) 主 催 房総の山復興プロジェクト
 - ・一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会
 - 千葉県勤労者山岳連盟
 - ·公益社団法人日本山岳会千葉支部

2, 現在までの活動 (房総の山復興プロジェクトとして)

- (1) 2019年12月より活動を開始したが、コロナ禍により活動を中断していた。
- (2) 2021年12月21日にコロナ禍の状況を見て「房総の山復興プロジェクト」 会議を再開した。
- (3)「山の日(2022年8月11日)」に、参加3団体による記念事業を検討し、コロナ禍の状況も考慮し、知名度の高い「田中陽希」氏の講演会の実施を決定した。

3, 今後の取組みの進め方

- (1) 会員への案内
 - ① 「ちばニュース2月号」に案内を掲載し始め、8月号まで毎月掲載する。
 - ② プロジェクトで作成の「チラシ」と「ポスター」を配布 (メール含む) する。
- (2) 参加者の確保と把握
 - ① 参加希望会員全員が確実に参加出来る事を最優先に取り組む。
 - ② 会単位で、「参加申込書」で申し込みをする(県連盟専用申込書を使用する)。
 - ③ 入場券は会単位毎に纏めて、当日会場受付で入場料(参加費)と引き換えに渡す。
 - ④ 参加人数の把握・報告日程は、次項「4」による。

4,参加人数の把握と報告

各会からの参加者を「田中陽希講演会千葉労山事務局」に報告する。事務局は全会の参加者(数)を把握し、プロジェクト本部と連絡し参加人数を調整する。 参加人数の把握と調整は、希望者全員が参加出来るかどうかのポイントとなるの

で、各会の早め早めの協力が必要不可欠です。ご協力をお願いします。

- (1) 5月16日(月) 迄に参加申込書を提出→5月理事会 5/19 で中間報告(一次集約)
- (2) 6月13日(月) 迄に確定参加申込書を提出→6月理事会 6/16 で最終報告
- ◎ 随時メールで受付けを行います。早め早めの連絡をお待ちしています。
- ☞ 参加者名・人数などに変更がある場合は、随時連絡をお願いします。

★「田中陽希講演会 千葉労山事務局」は…

「田中陽希講演会」を開催するにあたり、「千葉労山の窓口」として立ち上げ、「会員からの問合せや申込みなどの対応」と「プロジェクト本部との調整」などを行います。

事務局: 廣木國昭(ちば山の会)、安彦秀夫(東葛山の会)



お申込み方法

- 1 QRコードを読み込み、商品ページから チケットをご購入ください。
- **2** ご注文を確認しましたら自動メールの他に「チケットナンバー」をメールにてお知らせいたします。
- **3** そのメールをプリントアウトするか スマホ等で確認できるようにしておいてください。
- 4 当日受付でその「チケットナンバー」をお伝えください。
- 5 パソコンは、下記のURLよりご購入ください。 https://www.yoshiki-p2.shop/shopdetail/000000001526/

房総の山復興プロジェクト

一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会 千葉県勤労者山岳連盟

Team EASTWIND所属

公益社団法人日本山岳会千葉支部

花嫁街道「経文石」直近 の崩落個所、丸太橋を架 けパイプ支柱を打ち込み 手摺養生を設置 (和田浦歩こう会と協働)



目的

2019年の台風 15号と19号により甚大な被害を受けた房総の山々の復興活動の取組みについて、国民の休日である「山の日」に、「日本3百名山ひと筆書き~Great Traverse3~」達成の田中陽希氏の講演と房総の山復興プロジェクト活動を紹介して日本の山々の素晴らしさと房総の山の復興を多くの県内登山愛好者や一般市民に広く認知していただき更なる復興および安全登山につなげる機会としたい。

プログラム

1.	開場	13:20
2.	開会式	13:50
3.	台風被害の状況と復興状況の説明	13:55
4.	田中陽希さん講演開始	14:30
5.	質問タイム	16:00
6.	閉会式	16:30
7.	終了	16:40





左/関東ふれあいの道(モミ・ツガのみち)。倒木により谷側が崩落し一枚岩になったため、ステップを山側に移設しパイプ支柱を打ち込み手摺養生を設置した右/郷台林道から300m位、遊歩道上に崩落した木と土砂を除去するための切除作業

ご来場のお客様へお願いとご注意

- ○館内では必ずマスクを着用してください。※マスクは鼻と口を覆って着用してください
- ○体調が万全でない場合のご利用はお控えください。
- ○お互いに距離を取り、整列入場にご協力ください。
- ○館内での飲食はご遠慮ください。(水分補給を除きます)
- ○客先は1席間隔でお座りください。
- ○スタッフの指示に従ってください。

房総の山復興プロジェクト

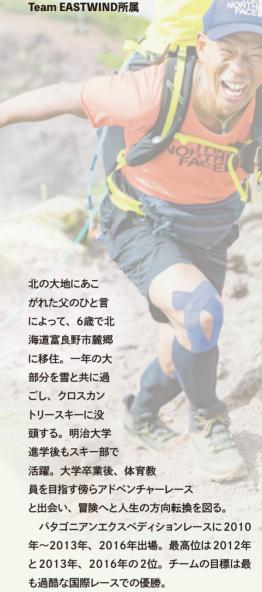
主催

一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会 千葉県勤労者山岳連盟 公益社団法人日本山岳会千葉支部

田中陽希

プロアドベンチャーレーサー

たなか ようき



2014年、前人未到の挑戦として、南は屋久島、北は利尻島までの「日本百名山ひと筆書き~ Great Traverse~」7800kmの旅を208日と 11時間で達成。

2015年、北は宗谷岬、南は佐多岬までの新たな100座を、同じく人力のみで繋ぎあわせる「日本 2百名山ひと筆書き〜Great Traverse 2〜」 8000kmの旅を222日で達成。

2018年1月から、百名山、二百名山、三百名山の計301座を人力のみで繋ぎあわせる集大成のプロジェクト「日本3百名山ひと筆書き~Great Traverse 3~」を2021年8月2日に完遂させた。





房総の山復興プロジェクト『山の日』イベント

(千葉県勤労者山岳連盟)

田中陽希講演会参加申込書

2022年8月11日(木・山の日)13:00-17:00 千葉市民会館

会 名	東葛山の会		
参加申込責任者氏名	安彦秀夫	(ふりがな)	あびこひでお
責任者メールアドレス	mt25hm4abichar	n49@gmail.com	
責任者携帯電話番号	090-5827-0	571	

受付日

No.	参加者氏名	非会員	בווֹצ	非会員情報
INO.	参加有 以石	には×	会員氏名	会員との関係
1	安彦秀夫	責任者		
2	安彦〇〇	×	安彦秀夫	家族
3	$\triangle\triangle\triangle\triangle$	×	安彦秀夫	他のサークル仲間
4	$\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond\Diamond$			
5	$\nabla\nabla\nabla\nabla$			
6				
7				4— 4
8				何
9			_ /\	
10				
11	•			
12				
13 14	参加者欄のNo.1 参	多加者氏名	3欄には、『参加申	込責任者氏名』を記入してください。
15				
16		*!! ^ = -		
17		ず非会員の	場合は、 の欄に『×』を記え	7 1
18			の欄に 『へ』を記》 :員情報)に、	ΛΟ.
19				の関係を記入してください。
20				
21				
22	4月22日(金)	Ξ.		
23	,	-	として県連役員に、	『参加申込書』を配信しています。
24	『参加申込書』は	ま、シート	-1、シート2、シー	-ト3の3シートで構成されています。
25				

<問合せ・申込先> 安彦秀夫 (田中陽希講演会千葉労山事務局)

携帯: 090-5827-0571 e-メール: mt25hm4abichan49@gmail.com

県連予定表

5月			6月			
	D33 [7]	旧油仁吏圣宁				
日付		県連行事予定		曜日		
1	日		1	水		
2	月		2	木		
3	火		3	金		
4	水	役員会(ZOOM)	4	土	登山講習	(7
5	木		5	日		
6	金		6	月	役員会(Z	. (
7	土		7	火		
8	日		8	水		
9	月		9	木		_
10	火		10	金		_
11	水		11	土		
12	木		12	日		
13	金		13	月		
14	±		14	火		
15	日		15	水		_
16	月		16	木		
17	火		17	金		
18	水		18	土		
19		理事会(ZOOM)	19	B		
20	金		20	月		
21	土		21	火		
22	日		22	水		
23	月	教遭委員会(ZOOM)	23	木	理事会	
24	火		24	金		
25	水		25	土		
26	木		26	日		
27	金		27	月	教遭委員会	
28	±		28	火		•
29	日	_	29	水		
30	月		30	木		
			30			
31	火					

事故発生時の連絡先

●事故一報は事故発生後一か月以内に!

●全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで!

<u>全国連盟事務局</u> <u>県連教育遭対委員会</u>

メール: jwaf@jwaf.jp メール: itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

ファクス: 03-3235-4324 メールのみとします

連盟費の振込先はこちら!

郵便振替口座 00160-3-481509 (ゆうちょ銀行 ○一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者: 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者: 広木国昭

住所: 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室 電話: 043-306-1190 E-mail: rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP: https://www.cwaf.jp